## そうふう **対 届**

### 学校教育目標

創造性にあふれた 心豊かでたくましく 生きる児童の育成

#### 目指す児童像

・自ら学び考える子・思いやりのある子・健康でねばり強い子 ・当たり前のことを一生懸命にやる子(凡事徹底)

発行者:校長 下地美和子

★ しんけんに もちあじいかして じぶんから 笑顔いっぱい下地っ子

#### ○Ⅰ学期の学校評価をご報告致します。

報告が遅くなり、大変申し訳ありません。今回 は対応したことも含めて、学校評価の結果をお知 らせ致します。まず、保護者のみなさんからのご 意見・ご感想です。以下、回答です。

- 1 がんばりノートの略語が気になります。本人が何か分かっていませんでした。少し心配です。(2年)
  - →毎日書くので、略語を使用しているとのこと です。略語の意味は、・れ~連絡・し~宿題
    - ・が~がんばり ・も~持ってくるもの
    - ・に~日記・お~音読です。

\*学年によって若干変わります。

2 プールや遊具などの環境整備、ケガにつなが る恐れあり(2年)

校内の遊具の入れ替え、取り替え(事故や危険のため)(4年)

→まずプールですが、学習前に確認したところ、 昨年度プール底のペンキが剥がれ、めくれた ところで足の裏を切ることがあったので、急 遽、プール学習前に全部ペンキを塗り直しを 委員会にお願いしてしてもらいました。その 後、塗ったペンキの箇所がすべりやすくなっ ているとのことでした。今は水を張っている ので、次年度学習前に対応致します。他の危 険箇所がある際はそのタイミングで修繕致し ます。

大型遊具ですが、毎年事故が起こっています。現在、撤去も考えてはいますが、その大きさのため、すぐに入れ替えや取り替えは厳しく、また、代わりの遊具が必ず設置できるとは言えないのが現状です。現在は、遊び方の指導を徹底しています。

- 3 すてきな先生に出会い、子ども達は毎日いき いきとしています。毎日、穏やかに過ごせてい ます。担任の先生ありがとうございます。(3年)
  - →3年生は、下地小学校で一番児童数の多い学級です。毎日、元気いっぱい、スポーツや勉強に頑張っています。その中で担任も子ども達のために、丁寧な学習や対応を心がけ、子ども達と向き合っています。保護者の皆様のご理解とご協力、ありがとうございます。
- 4 体育館にも、洋式トイレを設置してほしいです。
  - →委員会に要請をしています。今後も根気強く お願いをしていきます。
- 5 避難訓練は、地震の時、津波の時は学校内ののどこに避難するのか教えて欲しいです。手順等家庭でもよく確認するため。(3年)
  - →校舎の2階に避難します。学校のある洲鎌地 区は下地の他地区の全てより高台にあり(1 2m)学校は地域の避難場所にもなっていま す。そのため、校内2階での避難となります。

今年度は、初めてこども園と協働で避難訓練を行いました。それに向けて、10月27日に、避難訓練前の DVD を全児童で視聴、その後、6年生は、こども園の園児と避難の練習、そして、11月2日に地震・津波の避難訓練を実施しました。地震のため、避難場所を運動場、津波のため本校舎二階へと避難しました。

「ぬちどう宝!」 自分の命を守 れるよう今後 も指導してい きます。



# 6 正門に防犯灯の設置をして欲しいです。冬は下校時に安全に帰れません。(3年)

→正門に学校の予算で10月に防犯灯を付けました。







←夜になるとこんな 感じです。

その後、バスケットの保護者の奥平智詞さんが 体育館玄関に防犯灯を寄贈して下さいまし た。とても有り難いことです。







←正門のものより 明るく丈夫です。 いい照明を付け ていただきました。

お陰さまで、子ども達は安心・安全に部活後 の帰宅ができています。

奥平様、本当にありがとうございました。

#### 7 5年生になって、2クラスになり、とても楽しいと 言っています。先生がいつも楽しく声かけ工夫し て下さるお陰だと思います。これからもっと少人 数学級へと進んでいってほしいです。(5年)

→5年生が2クラスになり、昨年度より、より 行き届いた教育ができています。少人数だと 先生の目も行き届きますので、次年度も2学 級で継続できたらと考えています。

今年5年生は運動会の組み体操や音楽発表 会参加など積極的に様々な活動に取り組み、 授業での学び合い学習も頑張って取り組んで います。次年度はいよいよ最上級生になります。この調子で頑張っていって欲しいと思っています。

#### 8 月一回でいいですので、学校給食の牛乳を〈元 気の子〉を出して欲しいです。

→元気の子はおいしいし、子ども達は大好きですよね。給食に出せるかどうか栄養職員に聞きますと、学校給食法の中で、牛乳は食事として捉え、子ども達のカルシウム補給のために、毎日必ず出す事になっているので、元気の子を出すのは厳しいとのことでした。

また他地区で元気の子の似た飲料水を出した際には、指導が入るという事例もあるとのことです。

# 9 いつもご指導ありがとうございます。高学年になるにつれ、言葉遣いが荒くなっているような印象があります。

→ 子どもの言葉遣いは、その周囲の言語環境に大きく左右されます。テレビやゲームなどで、使っている言葉などの中には、多少荒い言葉もありますが、学校は、よりよい児童の育成を目指して意図的に教育をする場所なので、言語環境に気をつけ、指導をして参りたいと思います。言葉遣いで人間関係が悪くなる場合もありますが、相手の立場を考え、互いに思いやり尊重し合えば、荒い言葉も減るかと思います。よりよい人間関係とよりよい言語環境を目指していきたいと思います。ご家族でのご協力も、よろしくお願いします。

以上で 促雑者の比埃からのご音目・ご咸相へ

以上で、保護者の皆様からのご意見・ご感想へ の回答を終わります。

3ページ目に「令和5年度 1学期 教育活動評価アンケートの結果を表にしてまとめてあります。どうぞ、ご覧下さい。

なお、4ページには、子ども達が、よりよい習慣を身につけ、将来の夢に近づく為の10ヶ条を作成しました。月に1度振り返りをしています。



